

資料 阪神間各市の議員定数の状況（令和4年4月1日現在）

市名	人口（人）	議員定数（人）	議員1人当たりの人口（人）	市域面積（k㎡）
神戸市	1,508,996	69	21,870	557.03
尼崎市	455,835	42	10,853	50.71
西宮市	482,204	41	11,761	100.18
芦屋市	95,149	21	4,531	18.57
伊丹市	197,003	28	7,036	25.00
宝塚市	224,475	26	8,634	101.89
川西市	155,517	26	5,981	53.44
三田市	109,781	22	4,990	210.32
丹波篠山市	40,050	18	2,225	377.59
丹波市	62,152	20	3,108	493.21

※ 神戸市は、令和5年4月から4減の65人に

※ 川西市は、令和4年10月から2減の24人に

資料 本市議会における本会議の会期日数（平成29年度～令和3年度）

平成29年度

会議	会期日数	本会議開会日数	日程
6月定例会	53日	9日	5月16日～7月7日
9月定例会	36日	6日	9月5日～10月10日
12月定例会	35日	6日	11月17日～12月21日
3月定例会	43日	5日	2月14日～3月28日
合計日数	167日	26日	

平成30年度

会議	会期日数	本会議開会日数	日程
6月定例会	35日	6日	5月22日～6月25日
9月定例会	37日	6日	9月3日～10月9日
12月定例会	36日	6日	11月20日～12月25日
3月定例会	42日	4日	2月15日～3月28日
合計日数	150日	22日	

令和元年度

会議	会期日数	本会議開会日数	日程
5月臨時会	2日	1日	5月15日～5月16日
6月定例会	33日	6日	5月27日～6月28日
9月定例会	36日	6日	9月2日～10月7日
12月定例会	31日	6日	11月20日～12月20日
3月定例会	43日	4日	2月14日～3月27日
合計日数	145日	23日	

令和2年度

会議	会期日数	本会議開会日数	日程
5月臨時会	1日	1日	5月11日
6月定例会	36日	5日	5月25日～6月29日
7月臨時会	2日	2日	7月13日～7月14日
9月定例会	36日	5日	9月1日～10月6日
12月定例会	36日	6日	11月16日～12月21日
3月定例会	29日	3日	2月22日～3月22日
合計日数	140日	22日	

令和3年度

会議	会期日数	本会議開会日数	日程
6月定例会	57日	11日	5月18日～7月13日
9月定例会	39日	6日	9月3日～10月11日
12月定例会	40日	6日	11月11日～12月20日
3月定例会	44日	5日	2月14日～3月29日
合計日数	180日	28日	

# ○宝塚市議会基本条例（抜粋）

## 前文

市民により選ばれた議員で構成される議会は、同じく市民により選ばれた市長とともに、市民の代表として市民の負託に応える重要な役割と責任を担っている。議会は合議制の機関として、また市長は独任制の機関として、ともに二元代表制の趣旨をふまえ、それぞれの特性を生かし、市民の意思を市政に的確に反映させる努力が求められている。

議会は、市長等執行機関の事務執行の評価・監視機能、立法機能、政策立案及び政策提言機能等を十分に発揮することにより、地方自治の本旨の実現をめざすものであり、市長と競い合い、また協力しながら市の最良の意思決定を推進していく使命が課せられている。

そして、いわゆる地方分権一括法の施行に伴い、地方公共団体は自らの責任においてその組織及び運営に関する様々な決定を行うこととなり、国と地方公共団体の関係も対等・協力の関係へと変化した。また機関委任事務の廃止に伴い、地方公共団体は自治事務の全てを決定することとなり、議会の議決権、調査権及び検査権も拡大され、議会の担うべき役割や責任も大きくなった。

議会は、今日まで、活発な議論と個々を尊重しあう民主的な政治姿勢で議会改革に積極的に取り組み、市民に開かれた議会運営に努めてきた。今後は、市民との活発な意見交換等多様な市民参加並びに議員間の自由討議を推進し、一層の議会改革に取り組むとともに、公正性・透明性及び独自性を確保し、さらなる市民に開かれた議会運営を行うことにより、市民の負託にこたえることを誓い、この条例を制定する。

(案)

# 議員定数の在り方に関する調査特別委員会

## 報告書

令和4年12月 日

---

1 委員名簿

2 委員会の開催経過

3 報告

(1) 調査研究事項

- ア 本市議会の定数改正の経緯
- イ 法令の動向
- ウ 他都市の状況
- エ 議会活動、議員活動の現状
- オ 専門家の知見
- カ 市民の意見
- キ 本市の将来と目指すべき議会の姿

(2) 論点

- ア 二元代表制を踏まえた議会の役割について
- イ 議員間討議ができる常任委員会の規模について
- ウ 宝塚市の将来を見据えた議会と議員定数の在り方について

(3) 結論

4 資料